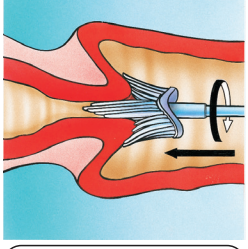


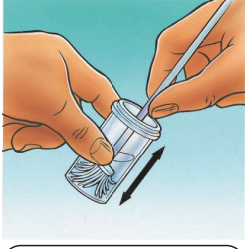
【細胞採取方法：Cervex ブラシを用いた場合】

①採取




子宮口に軽く当て右に5回転させて細胞を採取する。  
注) 強く当てると出血する可能性があります。

②細胞回収



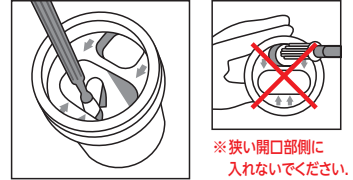
PreservCyt®バイアルにブラシの先端を浸け、容器の底の部分でブラシの毛先が広がるように押し付けて10回濯ぐ。

③保存・提出



キャップを閉め検査を依頼する。

- ・穴の開いたふたでの提出は避けてください（穴を開けた場合は新しいふたを使用してください。コンタミネーション防止のため）
- ・バイアルにパラフィルムは巻かず、ふたがきちんと閉まっているかを確認してください。パラフィルムを巻く行為は装置の正常動作を妨げるため、場合によっては検査不能になる恐れがあります。
- ・婦人科LBCは子宮頸がん検査としています。弊社では体部内膜の採取は想定していません。



ThinPrep（容器番号81）

- ・検体採取の際は、できるだけ血液、粘液の混入を避けてください。
- ・検体採取後、ブラシを直ちにバイアルの底に押し付けるように10回濯いでください。最後にブラシを回転させて細胞を浮遊させてください。
- ・採取ブラシ先端部分はバイアル内に入れないようにしてください。（ThinPrepについてはブラシは提出せず廃棄してください）

SurePath（容器番号82）

- ・バイアル内部の広い開口部側の端に採取ブラシ先端部分を引っ掛けて柄を引き抜いてください。
- ・狭い（小さい）開口部側にブラシは入れないでください。（SurePathについてはブラシ（先端部分のみ）を入れた状態で提出してください）